

「ダムは本当に必要か？」シンポジウムのご案内

主催：築川のダムと自然を考える市民ネットワーク
世話人代表 八幡 つぐ子

築川ダム建設の見直しを求める運動は、多くの方々のご支援をいただきながら、早くも1年の節目をむかえることができました。日本各地に広がる脱ダムの流れを岩手でも前進させたく総会および記念シンポジウムを下記の通り開催いたします。

670億円を費やす築川ダム建設の目的は、水力発電、利水（水道用水、農業・灌漑用水）、治水（洪水調節）です。「水力発電」については、東北電力への売電が難航し、この目的は風前のともしびです。「利水」については、盛岡市の水道水充足および花巻市宮野目地区の耕地面積縮小により、この目的の見直しが必要とされています。「治水」については、今度のシンポジウムにおいて、防災の専門家である京都大学の上野先生をおむかえして、築川ダムの治水目的を科学的に検証してみたいと考えています。

多数のご参集をお待ちしています。

記

日時：平成14年10月19日（土曜日） 午後5～8時

場所：盛岡市総合福祉センター（若園町2-2 TEL 019-651-1000）

当センターの駐車場は狭いので、お車で来られる方は周辺の駐車場をご利用下さい。

参加費：500円

日程：午前9時～ 築川ダム建設予定地

上野鉄男先生（京都大学防災研究所助手）による現地視察
同行を希望される方は、下記連絡先・事務局までお知らせください。

午後5時～ 総合福祉センター3階 子ども会研修室

総会（会員以外の方もぜひご参加ください。）

午後6時～ 総合福祉センター1階 レクリエーション催事場

総会記念シンポジウム

テーマ：「ダムは本当に必要か？」

シンポジスト

中澤 昭典 氏（岩手県県土整備部河川課河川開発監）

「築川ダムの治水計画について」

上野 鉄男 氏（京都大学防災研究所助手）

「築川の治水計画の問題について

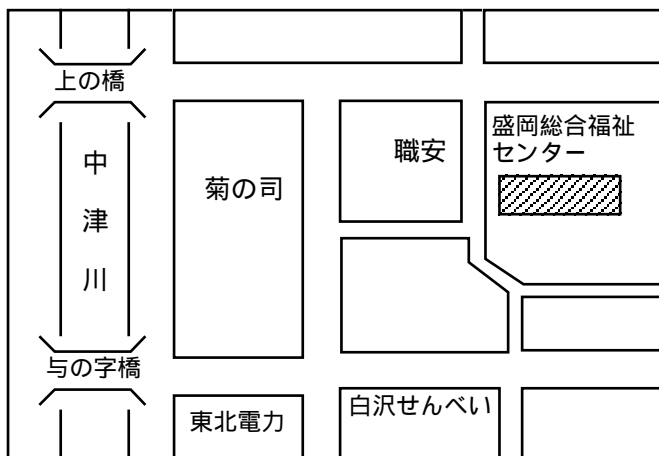
- - わが国の治水事業の流れの中で考える - - 」

井上 博夫 氏（岩手大学人文社会科学部教授）

「築川ダムの水は必要か？：盛岡の水需給」

座長 外川 正（築川ダムネット世話人）

午後8時30分～ 懇親会（会費：3,000円）



連絡先

八幡 つぐ子

事務局

外川 正